旭窓会報

第11号

発行
旭区高殿5－6－41
大阪府立旭高校同窓会
発行人　西中紀博
編集
旭窓会報編集委員会
印刷
天業社
(352) 3571

8月30日（土）於梅田新阪急ホテル

同窓会総会・懇親会

三年に一度の同窓会総会の年になりました。総会並びに懇親会のもち方について、四月以来役員会で、検討を重ねた結果、今年は次の要領で開催することになりました。

友人等お誘い合わせの上御参集下さるよう御案内いたします。

〔総会〕
時間　午後一時～二時
場所　新阪急ホテル二階「栗の間」
内容　会務報告、会計及び会計監査報告、会員の一部変更、役員選出等

〔懇親会〕
時間　午後二時半～四時十五分
場所　新阪急ホテル地下一階、中華バイキング「白楽天」
臨時会費　二、五〇〇円（飲物は個々に購入していただきます。）

ごあいさつ

校長　中島直己

同窓会員の皆様、お元気でお過しでしょうか。本年は同窓会総会の開催の年になっています。四十七年より、三年ごとに総会をもつことに決まりまして、今年がその三年目になります。早いものですね。

さて、今度、母校旭の校長として十一年の長きに亘り私どもの後輩諸君を教育され、またこの旭の同窓会の運営、発展のためにも、何かと多大の御指導と御配慮を賜わりました阪井先生が、本年三月で退職をされました直接学校で教育を受けた後輩の方々はもちろん、同窓会にとりましても、ほんとうに残念なことではございますが、これかも以前同様アドバイスを賜わりますようお願いし、先生のますますの御発展、御健康をこの紙上を借りましてお祈り申し上げ、お別れしたく存じます。ありがとうございました。

それから、次に、新しく旭の校長に御赴任されました中島先生、前校長に続いてまた御立派な先生をお迎えできたことは大変うれしく存じます。どうかこれから同窓会のためによろしく御教導下さいますようお願い申し上げます。

今年四月阪井正雄先生御退職の後を受けて当校第四代目の校長として職を汚すことになりました。初代綾仁先生、第二代青木先生、第三代阪井先生には長くいろいろの場面でご指導を頂きまして近況を少し申し上げます。そのまず第一は、過日、各卒業期ごとに同期会の推進をはかる旨の話し合いが為され、この趣旨にもとずいて、それぞれ各期ごとの会合がもたれているようですが、ここで同窓会運営について目的が達せられなく、結局、皆さんとの交信が不能になりお互い大変不本意な事となっています。ですから本年から再度新らたに「同窓会名簿」の作成の準備を、実は同窓会顧問のりましたので、これらの先生方が長年営々として築いてこられました後を受けることになりましたことは何き、ご昵懇して頂いておつかく出しても目的が達せられなく、結局、皆さんとの交信が不能になりお互い大変不本意な事となっています。ですから本年から再度新らたに「同窓会名簿」の作成の準備を、実は同窓会顧問の状態です。従いましてせば、どうか御一報下さい

第三としまして、同窓会も今年で二十一年の歳月を経るに至り、いろいろ時代の流れで、会則にも運営面での当初予期しないことも起っています。それで、これら実情に合わない点を本年、もう一度検討しなければならないと思っています。この点につきましては総会当日、申し述べるつもりです。

ほんとうに何かと皆様も日々後多忙とお察しますが八月の総会には、是非御出席下さいまして共々、久し振りに顔を合わせて、歓談できますことを楽しみにしています。

挨拶

会長　西中紀博

同窓会伸展のため大層うれしく思います。

二つめには、近年同窓会員の皆さんの住居の移転、住居表示の変更がかなりございまして、たとえば、この会報の発送やその他の連絡をします時に、返送が相次いでいる状態です。従いましてせば、どうか御一報下さい

第三としまして、同窓会も今年で二十一年の歳月を経るに至り、いろいろ時代の流れで、会則にも運営面での当初予期しないことも起っています。それで、これら実情に合わない点を本年、もう一度検討しなければならないと思っています。この点につきましては総会当日、申し述べるつもりです。

ほんとうに何かと皆様も日々後多忙とお察しますが八月の総会には、是非御出席下さいまして共々、久し振りに顔を合わせて、歓談できますことを楽しみにしています。

先生方に大変御苦労をおかけしまして、これらのことがなくなるよう正確なものを作成するため、只今、着々と準備中です。そこで皆さんにこのような異動、また、本会員の友人にこのようなことをお知されていましたならか言いえぬえにしを感じますと共に責任の重大さをもひしひしと感じます。

当校が府立第四八高校として発足しました時は未だ戦後の混沌とした状態が消えやらぬ頃でしたが当時としては立派な学校が創られたということで印象は一汐深いものがありました。その後幾度かいろいろの機会に当校をお訪ねすることもありましたし、顔なじみの先生方もおられ、加えて前任校（府立三島高）の創設に当って当校より山本茂雄先生、ついで大窪双葉先生においでを頂いておりましたので、当校の様子も概要お聞きしており、なじみ深い思いで赴任いたすことができました。とは申しましても、の二〇幾年の流れをもつ本校でありますので、その流れを見極めるまでには尚数ケ月は少なくとも要すると思いますし、教育そのものは本来長い時間の経過の中に存在し、価値づけられるものでありますから、これからじっくり腰をすえて、本校教育進展のために取り組みたいと考えております。幸い本校には多くの他の学校に比し中堅年令層のベテランの先生方が大多数を占め、生徒諸君も良識に富み先生・生徒が一丸となっての教育の場としてはなっての教育の場としてはなえません。役員の皆さんも非常に恵まれた状況にあるこの実態に対応する体制作りに努力されており、愈々教育の充実が期待されると思います。

本校同窓会も年々大世帯となり、卒業生の皆さんも共に同学舎に育った者、育ちつつある者として皆さん方の陰に陽に、有形無形のお力添えをお願いしどうか今後共健康に留意され一層のご活躍をこい願いあいさつとしたします。

☆――☆

昭和47年度～49年度同窓会会計報告

離任の挨拶

前校長　阪井正雄

同窓会々員の皆様方には、ながらくご無沙汰いたしておりますが、お元気にお暮らしのことと存じます。

すでに新聞等でご承知のことと思いますが、小生は去る三月末付で退職いたしました。かえりみますと、昭和三十九年四月に赴任してから満十一年の歳月でありますが、過ぎ去ってみると、まことに短かく感じられます。然しながら、激動の現代で最も近代化のおくれている教育界では、事ども以前同様アドバイスを賜わりますようお願いし、先生のますますの御発展、御健康をこの紙上を借りましてお祈り申し上げ、お別れしたく存じます。ありがとうございました。

それから、次に、新しく旭の校長に御赴任されました中島先生、前校長に続いてまた御立派な先生をお迎えできたことは大変うれしく存じます。どうかこれから同窓会のためによろしく御教導下さいますようお願い申し上げます。

今年四月阪井正雄先生御退職の後を受けて当校第四代目の校長として職を汚すことになりました。初代綾仁先生、第二代青木先生、第三代阪井先生には長くいろいろの場面でご指導を頂きまして近況を少し申し上げます。そのまず第一は、過日、各卒業期ごとに同期会の推進をはかる旨の話し合いが為され、この趣旨にもとずいて、それぞれ各期ごとの会合がもたれているようです

ここで同窓会運営について目的が達せられなく、結局、皆さんとの交信が不能になりお互い大変不本意な事となっています。ですから本年から再度新らたに「同窓会名簿」の作成の準備を、実は同窓会顧問のりましたので、これらの先生方が長年営々として築いてこられました後を受けることになりましたことは何

長い期間を大過なく校長としての責を果し得たことは望外の喜びあるとともに、数多くの熱意と良識をもった教職員のご協力とご努力のお陰であると今更ながら感謝しております。

幸い、私の後任には、府立三島高校長として五年の実績があり、人格識見ともにすぐれた中島直己先生をお迎えし、他方では、この十年間で先生方の半数以上はダイナミックであり、又よりダイレクトな仕事に強く心をひかれて、財団法人「青少年の町」の事務局にも、この機会に、進学成績の良し悪しは別として、次の向上もさることながら、学校教育ではより本質的で動務することにいたしました。

最後に、私がこよなく愛してきたし、今後も愛し続けてゆくであろう旭高校とその同窓会に幸あれと、その発展を お祈りして筆を擱きます。

会則の一部改正（案）

総会当日審議する会則の一部改正（案）は次の通りです。

〔現行会則〕

第三章　会員

第四条　本会は次の会員で組織する。

一正会員　大阪府立旭高等学校卒業者

第五章　役員会

第十条　本会の役員会は第五条の役員をもって構成し、次の2つをおく。

一本部役員会・会長・副会長・会計及び理事。

第十一条　役員会は毎年開催する。

第十二条　会計

第十六条　本会の会費は一〇〇〇円とし入会と同時に納入する。ただし在学中に分納するものとする。

第十章　支部

第十二条　本会の目的を達成するために、卒業期を単位とした支部をおくことができる。

〔改正案〕

第三章　会員

第四条　本会は次の会員で組織する。

一正会員　大阪府立旭高等学校卒業者及び同校に在籍したもので、会員からの推薦をうけ、本部役員会の承認を得た者。

第五章　役員会

第十条　本会の役員会は第五条の役員をもって構成し、次の2つをおく。

一本部役員会・会長・副会長・理事及び会計監査。

第十一条　役員会は次の通り開催する。

一本部役員会　毎年開催する。

二評議員会　必要に応じて開催する。

第十二条　本会の目的を達成するために、卒業期及び地域を単位とした支部をおくことができる

第十章　会計

第十六条　本会の会費は一〇〇〇円とし入会と同時に納入する。

第十章　支部

第二十二条　本会の目的を達成するために、卒業期及び地域を単位とした支部をおくことができる

北から―南から　お元気ですか

20年たちました

一期生　森永（島村）陽子
吉川中学校

東能勢村の吉川中学で社会科を担当しています。数年前まで五十名の小規模校が、わが家計を直撃。十余年来私は学校教育の限界は四百名位ではないかと考えています。でないと「ひとりひとりをみつめのばす教育」はとても無理なお話です。

みどりにかこまれたこの村が開発の波に流されていくさみしさと子供を教えるということは何なのか、そんなことを思い乍ら、庭先を飛びかうホタル、来年の夏も私を楽しませてくれるかしら……。

両手のくぼみの中で遊ばせていたホタルを眺してやります。

☆　☆　☆

一期生　増田（山口）文代
主婦

「その一」物価高騰と不況、宅地造成が進み、急速に増えて現在一四〇名です。将来をみこんで十二百名規模の新校舎が出来ますが発展と喜べない気がします。数

「その二」学習塾、カセット学習、そしてピアノレッスン……。

以前は批判的に考えていた当世風潮に、今はわが娘がドップリ。だが、主体性は絶対失なうまい。

「その三」TVに映る城北公園の菖蒲の美しさに、母校を想いなつかしさが蘇える。

一期生　松尾（田中）玲子
主婦

初夏の陽ざしの下、担任だった高橋京平先生、同窓の皆々様には如何お過しでしょうか。

神奈川県藤沢の地に移り住んで満四年、今は小学四年と二年の二女の母です。子供の育児から解放されかけた矢先、今度は主人の転動に伴い六月末、シカゴに赴任となり目下荷造りに追われている毎日です。三年後には帰国の予定です。（六十五才になる主人の母は最近五十数年振りに小学校の同窓会に出かけており、私も母のようにいつか何十年振りかの同窓会に出席し皆様とお逢いしたい気持で一杯です。）

一期生　生田正治
松下電工㈱

時は流れた。卒業してからほぼ二昔過ぎた。月並みだがまたたく間といってよい。僕が夢中に過したこの年月に僕達の母校が押しも押されもせぬ充実した高校に発展したことが誇らしく思っていられる方があるがいい。定例にいただく会報を手にして懐かしく想い出すのはやはり20年昔の高校である。巣立って行った卒業生は何人になるのだろうか。彼等もまた毎日を懸命に過しているにちがいない。決して楽な人生ではないが、与えられたこの世の一区切りを平凡でもいい、しっかりと守って役割を果しているなら、或る日立ちかなと思う時もあるが、今が一番充実した時期である様に思う。

一期生　関（阿部）昌子

一期生の皆さん、お元気ですか、先日久しぶりに母校に立寄り、急に昔の私を思い出し、十何年もの間、学校や先生や友達のこと全く忘れていたわけじゃあないけれど、どうして会えなかったのでしょう。

仕事や家庭のこと、毎日夢中で過してきて、やっと最近になって昔をなつかしむゆとりができたのではないかしら。皆さんは如何ですか。一度お会いしませんか。

一期生　児島（小野寺）怜子
主婦

旭高を卒業したのが二十年も前、そうしてみると自分も随分年を取ったものだと改めて苦笑させられますが、でも当時の懐しい思い出は鮮明な映像で眼の前に写し出されます。結婚後、神戸の六甲に住み着いて早や十六年目になります。十四才と十才の娘は現代っ子らしくなかなかちゃっかりしております。昨年にかけての一年間、渡米の機会を得て家族共々ワシントン州のシアトルで貴重な生活体験をして参りました。毎年の物価上昇で主婦業も楽ではありません。家計のやりくり、雑用に追われて過ぎてしまう日々を悔いていますがその反面、毎日の平凡な幸せをそっと大事にしたいと願うこの頃です。

二期生　坪田（榊原）百合子
主婦

〝ありがとう〟何だかテレビ番組みたいですけど、最近この言葉に感心をもっております。広辞苑によれば感謝・謝礼の意をあらわす挨拶語と記されているだけですが、私は人から云われてとてもうれしかった事が思い出されます。

丁度今頃になると、時たま思い出す。高校一年で、高殿小学校の跡の木造の仮校舎でのこと、たしか松村先生の数学の時間だったと思うが、床の下に迷いこんだ小犬が、出口がわからなくなり、暗やみを鳴き叫びながら駈けまわっていた、おかげで我々は授業にならず喜んだものである。あれから早や二十年余り、今では二人の子供が学校に通う様になっているが、今でも昨日のように思い出し、なつかしく思う。

二期生　青山（秋山）悦子
主婦

〝エリザベス女王来日に思う〟

先頃来日されたエリザベス女王御夫妻は、ゼネストや爆破事件と索漠とした日本に、さわやかなバラの香をふりまかれた様に一時なりとも私の心和らぐ想いでした。とりわけ私達女性の話題は、次々に取り替えられる女王ならではのファッションに花が咲きました。どれも素敵に着こなされてとても年代を感じさせない身のこなしは、私もあの様に年とりたいものだと思う今日この頃です。

二期生　吉田（富田）悦子
主婦

今思っている事、人間だれしも美しく幸福にありたいと望むものではないでしょうか。私は常にそう思います。それには自分を磨く事、磨くと云っても化粧をするのではなく、自分の「気」「心の持ち方」を磨く事だと思います。苦を苦とせず、喜びに変え、自分の生きる目的、（道）をしっかり見つけだし、自分に厳しくありたいと思っております。

二期生　青海日出男　カイト化学工業㈱

高殿小学校の木造の仮校舎でのこと、たしか松村先生の数学の時間だったと思うが、床の下に迷いこんだ小犬が、出口がわからなくなり、暗やみを鳴き叫びながら駈けまわっていた、おかげで我々は授業にならず喜んだものである。あれから早や二十年余り、今では二人の子供が学校に通う様になっているが、今でも昨日のように思い出し、なつかしく思う。

二期生　青山（秋山）悦子
主婦

〝エリザベス女王来日に思う〟

先頃来日されたエリザベス女王御夫妻は、ゼネストや爆破事件と索漠とした日本に、さわやかなバラの香をふりまかれた様に一時なりとも私の心和らぐ想いでした。とりわけ私達女性の話題は、次々に取り替えられる女王ならではのファッションに花が咲きました。どれも素敵に着こなされてとても年代を感じさせない身のこなしは、私もあの様に年とりたいものだと思う今日この頃です。

プールも完成

九期生　豊田哲郎　医師
奈良医大第一外科

僕が母校旭高校を卒業してから早や、12年も経ってしまい、大阪市も万国博を境に急に変わってしまった。今、僕が母校に立寄ってもおそらく、想い出になるような風景は見られないだろう。そう思うと淋しいような気がする。けれど、母校には新しい若者達が息づき僕達が経験してきたように恋をし、勉強し、体づくりをしていると思うと、たのもしく思う。若い皆が、よい思い出をもって、卒業し次代にひきつがれていって欲しい。

九期生　久保田哲夫　三洋電機㈱

九期生のみなさん、我々は激動の社会と共に二十代をすごし、全員三十代になると、学生の頃とは違った個性をもつもので、みんなで集まったときに、「君はかわったなあ！」といわれる人がいるはずです。一度集まってみたいものです。近況（妻と長男との三人暮し仕事はカラーTV回路設計毎日元気にがんばっています。）

十期生　中根（松本）敬子

皆様にはお変わりなくお過ごしの事と存じます。私も結婚しまして、早や四年。暮には二児の母。二才になる長男は、今日も元気だです。老人医療費、難病医療費等の無料化で医療従事者のはたす役割も大きくなっている。皆様のご活躍お祈り致します。お世話おかけ致します。

十一期生　松成（中川）満子
公認会計士・税理士

10年一昔というけれど、急げ者の私は、この10年間同窓会には全く御無沙汰しておりました。結婚し、子供が産まれてからも、思つめた女の執念で、ただひたすらコツコツと目の前に必死で、ついつい欠席の10年でした。努力の積み重ねはやっと実を結び、これからは良き妻、母親、公認会計士の三足のワラジを見事にはきこなそうと忙しい毎日を送っています。

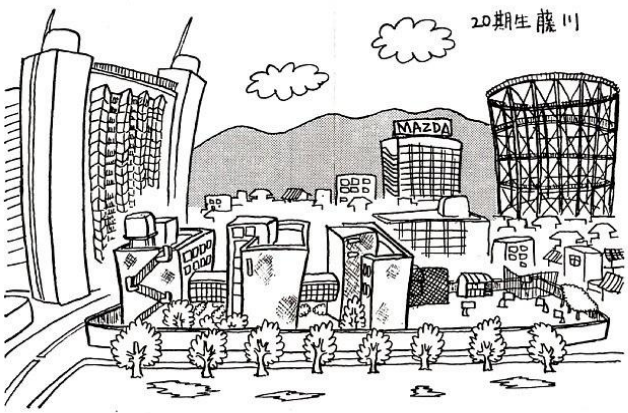
十二期生　藤本（金森）春美
大阪大学医学部附属病院看護婦

阪大病院に就職して早や七年目。中堅ママさん看護婦として頑張っています。最近は、夜勤も少なくなり生体もとれるなど労働条件が改善され結婚しても働き続ける人が増えてきています。でも賃金はまだまだです。老人医療費、難病医療費等の無料化で医療従事者のはたす役割も大きくなっている。皆様のご活躍お祈り致します。お世話おかけ致します。

十二期生　清田耕平

卒業から早くも十年が過ぎました。先日、久し振りに母校を訪れましたが、校舎、運動場は昔のまま、時節の流れを感じさせるのは唯々、男子生徒の長髪でした。

毎年、春には、高校別大学合格者の記事が、又、夏には、高校野球予選の記事が恋になります。現役諸氏には、勉強、スポーツに大いに頑張り、旭の名を大いに高めて頂きたいものです。



十二期生　矢田（上田）千鶴子

卒業後九年。夫と子供に追われる毎日の繰り返し、上手になったのは井戸端会議のみ。出張で忙がしい会社が恋しい。もっと恋しいのは勉強、我ながら呆れる二色の成績表が高笑いしている。時折数学の問題集を解く。結果は御想像通り。ダンプがダンプ母ちゃんになった外は何一つ進歩と変化の無い昨今を過している。子供を保育所に預ける準備をしようかしら。

十二期生　吉川（西谷）みどり　教員

昨年の二月に、長女が誕生しました。今、一年四かも月の子。母親と、教師と、主婦（おばあちゃんがほとんどやってくれるので、あまり大きなことはいえませんが…）の一人三役で、急しいけれど、充実した毎日を過しています。長女を見ていると、毎日の様に、一つずつ、新しいことを覚えていきます。本を見て、アーアーしゃべったり、テレビの音楽にあわせて踊ったり、そのたびに、家中で笑っています。

子供が生まれて、自分自身変ったことは、子供の見方が変ったということでしょうか。「親になって、はじめて良い教師になれる。」といわれた、先輩の先生の言葉がわかるような気がします。

十二期生　明里輝夫

旭を卒業して幾年になるかなあと、ふと思い出しました。卒業の当時はしばらくクラス会を開いたりし、同窓会にも参加して皆とワアワァやっていましたが、もうあれから随分になるなあ。

小生はいまだ身よりもなく一人もんもんと生き抜いて(?)います。今となっては、旭時代の誰かちゃんとつき合っとくべきだったと後悔することも……。

それにしても同学年のレディズアンドゼントルマンズ諸氏、あなた方は何処にありませんが、長旅の機内等で、ふと、在学当時の様子を想い出したりすることがあります。次の同窓会には出席したく念じています。

三期生　川口（河合）輝子

住み慣れた大阪を離れて半年。子供（小学4）はこれっきりの学校にもすっかり慣れほっとしているところです。ざりがに取りだの、野球だのと泥んこになって遊んでばかりいるかと思えば図書館へ行って来ると言い出したり。この年はとりわけ好奇心が強い。創造力や自立心を育てるために子供を信用し、何ごとも経験させなければと子供のなすがままに任せております。自分で考え、努力し、明るく健康な子になってほしいと祈りつつ、じっと見守っている今日この頃です。

四期生　斎藤瑠美子会社員

巣立ってそろそろ二十年になる。卒業と同時に東京へ、二年前に千葉は船橋市に移り住む。年月の長さに加え、「旭」はさらに遠い。今では上京の機会多い高岡京子先生に時々お目にかかり、先輩の一人が東京にあると、母校や同窓生とも疎遠は私のそばに何もない。来し方をふりかえり、学生生活で薫陶ある先生にめぐりあい、一生の友を得ることは何と大切なことか。人との出会の不思議を思う。

☆　☆　☆

五期生　塚本顕文
大阪電通大高校

私立の高校にいながら自分の高校時代のことは久しく、なんとなく庇護のもとに過ごしたように覚えていますが、私学の生徒は多額な授業料をはじめ直接いろいろと厳しい条件下に置かれていますので彼等も理事長や校長を相手に団体交渉をしたりの頃。春雪どけと共に野には土筆ぜんまい、わらびが顔を出し、山々は新緑に囲れる。夏は日本海で泳ぎ、アルプス連峰を散策し、田んぼにはホタルがとびかう。秋は柿が色づき、くりのいがをふみつけ畑のさつまいもを掘る。晩秋早朝にすぎました。待ちどうしい春の訪れ＝桜の花は関西より一ケ月以上もおくれて咲きますが、夏はクーラーいらずの快適な毎日で又秋が短く、一足とびに子供達が喜ぶ冬に入り、百万都市札幌が雪祭を前後して白一色となります。当初の懸念はどこへやら、『住めば都』の諺どうり、大阪人の私達にも住みなれて北海道ならではの四季折々の良さがわかりつつある今日此頃です。

五期生　池田（七島）好美

明日から虫歯予防週間、日本人の90%が虫歯、中でも幼児の虫歯が急増……とテレビの声。だが最近、虫歯への感心は薄く、歯磨に頼りすぎ、食生活の管理がおろそかになってはいないか。糖分のとりすぎも原因の一つと云われる。無計画におやつを与え、平気でだらだら食いをさせている大人達、そんな光景に、私自身、深く反省させられている。

六期生　宮崎正彦
守口市役所

卒業して十五年にもなる。この間、小学校や同窓生とも疎遠になり、そして同窓生名簿は私のそばに何もない。来し方をふりかえり、学生生活で薫陶ある先生にめぐりあい、一生の友を得ることは何と大切なことか。人との出会の不思議を思う。

そのような中で偶然に同期生と出会った時など、話題が他の友人の消息に及ぶとともに同窓会の意義にまで発展することがある。

しかし、現状では大学入学を目標とした三年間のあわただしい高校生活の中での先輩・後輩の結びつきや卒業後の同窓意識からみて今後の同窓会運営はますます困難の度が加わるものと思う。

六期生　近藤（森下）多起子

富山に生活して十年余りすっかり方言も板についた今日この頃。春雪どけと共に野には土筆ぜんまい、わらびが顔を出し、山々は新緑に囲れる。夏は日本海で泳ぎ、アルプス連峰を散策し、田んぼにはホタルがとびかう。秋は柿が色づき、くりのいがをふみつけ畑のさつまいもを掘る。晩秋早朝にすぎました。待ちどうしい春の訪れ＝桜の花は関西より一ケ月以上もおくれて咲きますが、夏はクーラーいらずの快適な毎日で又秋が短く、一足とびに子供達が喜ぶ冬に入り、百万都市札幌が雪祭を前後して白一色となります。当初の懸念はどこへやら、『住めば都』の諺どうり、大阪人の私達にも住みなれて北海道ならではの四季折々の良さがわかりつつある今日此頃です。

六期生　中道（鈴木）順子
主婦

我が家には、小学校四年と二年になる息子がおります。七時四十分になると登校の集合場所である公園に行く。下水工事をしているので、雨が降った時等見る間に運動靴がドロンコになってしまう。日中は工事の騒音で気分が落ち着かないので、私も娘時代にお稽古した琴を「テントンシャン」等と、負けずに音を出す。

豊橋は、人口二十八万の町です。新鮮な野菜は豊富にありますし、物価も安くて生活し易い所だと思います。

そこで、少くとも旭窓会報を通じ母校の現況や同窓生の動向などを知り、お互いの友愛と親睦を深め合い母校との絆を断ち切らないよう努めようではないか。

七期生　中島　宏
㈱大阪LCセンター札幌支店長

我が郷里『大阪』を離れ赴任生活一年半がまたたく間にすぎました。待ちどうしい春の訪れ＝桜の花は関西より一ケ月以上もおくれて咲きますが、夏はクーラーいらずの快適な毎日で又秋が短く、一足とびに子供達が喜ぶ冬に入り、百万都市札幌が雪祭を前後して白一色となります。当初の懸念はどこへやら、『住めば都』の諺どうり、大阪人の私達にも住みなれて北海道ならではの四季折々の良さがわかりつつある今日此頃です。

七期生　鶴田（細田）恭子

結婚と同時に主人の勤務先である東京へきてはや十年、私も二人の子供の親となり、今年も幼稚園への送り迎え、学校のPTA活動として私の趣味のおけいこと、とても忙しい日々ですが、ある時は楽しく、又ある時は有意義な体験を通してこのあわただしい都会の生活のなかで、やはり人と人の信頼感や協調の大切さをしみじみ感じさせられます。今日も主人や子供を送り出して、ほっとひといきついているところです。

テレビに大阪の町が映りますと、懐しさで胸が一ぱいになります。又、友人が楽しそうに同窓会の話をしているのを聞きますと、も少し近かったら…と残念に思われます。豊橋に来て十年、見知らぬ土地でしたが「住めば都」の諺通り、子供のPTAやサークルを通じて友人も沢山出来ました同窓会々員名簿を拝見していますと、友の顔が走馬燈のように浮かびます。

校歌ができました

三期生　平井俊彦　野村㈱

早いもので東京勤務になって五年目です。その間、同窓会にも出席出来ず残念です。今年一月転居した際ところ、高橋先生から懐しい便りを頂き、会則が大巾に変更されたことを知りました。仕事の関係で出張もしたが、多くの、母校を訪ねる機会も

20代になりました

十六期生　宮下和博　日本アルミニウム工業（株）

「光陰矢の如し」と言うけれど、母校を巣立って、早や六年目になります。今やサラリーマン二年生というとで、まだ学生気分が抜けきれない。そこで、給料をもらっている以上、自分の仕事には、プロでなければと思うが、まだまだ、若いため、よく失敗する。「生涯教育」という言葉を耳にするが、本当に、人生一生の間、「学ぶ心」を忘れていはいけないと、思うしだいです。

十六期生　本条　直　神戸大在学

私は現在大学四回生であり、就職や卒論のことで毎日頭を悩ましております。とは言っても結構暇をみつけて好きな事をやっています。昨年あたりから私は囲碁をやり始めました。テレビの囲碁講座を見たり、新聞の囲碁欄を読んで新手を身につけ、同じゼミの友人を相手に学生生活最後の年を楽しく過ごしています。

十六期生　田中啓子

「絵をかくために色をぬるのではありません。何かを刻みたいために彫刻するのではありません。音をききたいために音楽をするのではありません。たとえば花を描くとする。花を描くのが目的ではありません。花を、生きている宇宙の心をつかむためにかくのです。花を描くという行為を通じて宇宙につながるのが目的です。一切のものの中から宇宙の心を捕えるのが目的です」以上、私が大切にしている本「ヨガに生きる」（神正弘著）から引用させていただきました。

十六期生　萱原徳子事務員

一九七〇年という区切りのよい年に、高校を卒業しもう五年の月日がたった。一年が学期で分けられた頃とは違い、会社で過ごす五才まで、女性は二十才代殆んどの、若々しいふんいきで、複雑な人間関係に煩わされずに楽しく仕事をしている。冷暖房完備の建物で、まわりの環境もよくたいへん恵まれた職場です。このままいけば当分、動められそうです。でも、愛する人のために働き、一緒に家庭を築く、そんな日も、身近かに考えるこのごろです。

十七期生　岡崎（小川）幸子　松下電器

半人前の会社員と、半人前の主婦とを両立させてどうにか一人前になれたような気持で、毎日精いっぱいがんばっています。でも、同窓会という言葉を聞くたびに17期生の同期会を開催し、旭高校で共に学び、共に遊んだノひとりでも多くの友に会い、四年間の変貌ぶりを拝見したくなります。学年理事として皆の住所すら満足につかめない状態ですが、ぜひ、実現させたいものです。

職場の方は、男性は三十才まで、女性は二十才代校時代を一つ一つ思い浮べながら、自分の下車する駅さえ忘れるほどでした。

十七期生　大阪外語大在学　笠井孝之

私はこの六月、教育実習生として旭に帰って来ました。久し振りの旭。先生がたの何人かは転出されましたが、生徒の顔と校舎の模様替を除くと、昔に戻り、自分が制服を着ているかのようでした。何よりも驚ろいたことは、一年の時、机を並べていたIさんやクラブで一年上のHさんが旭の教壇にたっておられたことです。しかし考えて見れば旭を卒業してもう4年。変っていて当然なのです。そしてこの教育実習2週間は私が今も懐しく想っている旭で過した3年間、あの3年間が遥いものとなりつつあることをいやというほど教えてくれた2週間でした。

十八期生　亀井祥恵　京都外語大在学

先日、阪急京都線で在校生達に出会いました。ああなあと不満に思いつつ乗る又、高校生の違足、混む乗り越えるなど、へへ、及びもつかぬわいと嘆きつつやはり何やら作っては喜んでいる毎日を送っている。

十九期生　横手道代　大手前女子大在学

旭高校を卒業して、はや三年目を迎える。2年浪人して、今年の四月から大学生になった訳だが、想い出すのは、一年の時の、小豆島での臨海である。それまでは、どこかくい違っていたクラスメート同志が、いっきに仲良くなって、あとは大騒ぎ。最後の夜に行なわれたキャンプファイヤーの感動も、今尚、印象を留めている。そして、素晴らしい親友を得たということも、私の旭高校での生活に大きな影響を及ぼした。

この臨海は、私にとって最大の想い出であり、これからの人生を支えてくれる大きなもの一つであるように思える。

十九期生　島田基光　大阪市立大在学

僕は今年やっと大学に合格することができました。自分の番号の見つかった瞬間とめどもなく涙があふれてきました。苦しかった浪人生活の中にも自分の人生を見い出してきた二年間の総括でした。この瞬間から新しい自分の第二の人生が始まったのです。あれから高校時代には、一日が二十二ケ月だったち、今では新しい時間ぐらいに感じられ、時間に追われる毎日を過ごしていたような気がします。でも、現在の私にとっての一日は、三十時間以上もあるので、考える時間を持ってみて、自分のほんとうの生きがいとなるものを、我々の悪い伝統を捨て、「時間を有効に使う」ことを心がけ、高校時代の事が懐しく思われてきます。個性や創造性が薄れていた面も確かにあったでしょうが、旭には伸び伸びとした一種独特の自由な雰囲気があったと思うのです。後輩諸君には、あってもしないでもいいようなものを無駄に過ごしはしなかったろうかと思う。若さ、青春、あらゆる可能性が渦巻く時期…。失なわれようとしてはじめて、その価値に気づくものなのかもしれない。私は今、一日一日を大切に生きてゆこうと思っている。「若さ」「青春」に必死でしがみつきなから。これが二十四才の抵抗（？）とでもいうものか。

十五期生　岡田　充公務員

現在都心の広域化が進む中で、大阪の港もその姿を変えようとしている。私は卒業後海上保安庁の学校で勉び、大阪海上保安監部燈台課に勤務しています。一口に燈台と言っても、海に浮かぶブイや電波で位置を知らせるもの等があり、うず汚れた作業服をまとい大阪湾を駈けずり、疲れて帰港する風のうまさは、我海に働く者に与えられた喜びと自負している。

悔いなき青春を

十九期生　吉野啓子　京都教育大学在学

大学で美術を学んで三年目になるが、この頃、古えの人々が創り出した作品はもはや、ありとあらゆる美を語っており、私の創った美など二番煎じに過ぎぬのではないかとひしひしと考えている。

古えの、星の数程の美へのひたすらな情熱の結晶を乗り越えるなど、へへ、及びもつかぬわいと嘆きつつやはり何やら作っては喜んでいる毎日を送っている。

十四期生　行梭光子

学生時代、広大で、又、度量の大きい人間性を持って中国に旅行し、感激しました。その感激から、日本の赤脚医生になろうと針灸を勉強いたしました。開業場所を探し中で、住みにくい世の中の為か、みつからず困っています。価値感の混乱や環境汚染の結果、病人がふえた今、生きぬくのに健康が第一である事を思い頑張るつもりです。皆様も身体を大切に。

十五期生　加登清子会社員

高校を卒業して、はや六年。時がたつのははやいものである。ふとその頃を顧みて、人生の大切な一時期を無駄に過ごしはしなかったろうかと思う。若さ、青春、あらゆる可能性が渦巻く時期…。失なわれようとしてはじめて、その価値に気づくものなのかもしれない。私は今、一日一日を大切に生きてゆこうと思っている。「若さ」「青春」に必死でしがみつきなから。これが二十四才の抵抗（？）とでもいうものか。

十五期生　岡田　充公務員

がんばっています

十三期生　青木（市河原）啓子

八年前旭高校を卒業し、進路指導の先生のお勧め通り銀行へ就職。四年前あたり前の恋愛をし、そして結婚。今では堅い？と評判の銀行員の妻であり、二児の母。

今年の二月、主人と二人きりで海外旅行を楽しみました。目下の夢は再度の旅行……。

平凡な平凡な、そして明かるく幸せな毎日を過しています。

十三期生　池内（田原）あけみ　主婦

晴れた日に

日曜日、親子そろって大和川へ、自転車で出かけた。太陽のあつい日ざしの中、多勢の子供が、川原に、川面に遊んでいる。まるで真夏を想わせるようだ。

わが家のわんぱく二人もいつのまにか水びたし、一才の娘も、おしりだけ水中に沈め、立ちあがろうとしない。二時間あまり遊んだり、さわいだりして、わが家に帰ってきた。ほっとしたと思ったら、私を待っていたのは、食事の用意と、汚れたものの始末。母とは強きもの、がんばらなくっちゃ！

十四期生　松村（大森）一世　府立長尾高

四年間の学生生活を東京で過ごした後、府立の新設高校で英語を教え始めて早今年で三年目を迎えました。

今年は三年生を担当し、生徒の進路相談に応じたり生徒会顧問として第二回文化祭の成功を目差して生徒達と話し合ったりで忙しくしています。人間と人間の暖い触れ合いを本当に大切にする教師になりたいと思っています。

十九期生　横手道代

しむようになりました。ところで旭には落ち着いた独特の雰囲気がありますが（悪く言えば無気力のノンビリムードですが）これはあるべき点であると思います。それで結局私が述べたいのは、我が母校に誇りをもとうということです。

二十期生　奥崎　恵　学生

一日は、二十四時間。決まりきったことなのですが、高校時代には、一日が二十より良い旭」にして頂きたい次第です。

二十一期生　二木重行　大阪大在学

「人は常に過去を称賛する」旭の卒業生となった私にはこの言葉が当てはまるのでしょうか。

二十一期生　重森由美　学生

旭高校から追い出されて、何か月かあっけなくきました。いまだに思い出すことと言えば、「趣味」というのは自分が創造する側に立つもののみ言うんだと思ってます。でも創造なんて、それ自体は破壊と同じように単純で非芸術的なものでしかないでしょう。

二十一期生　森　浩邦

ぼくの趣味について少し世間一般に「趣味」として通っているものでぼくのよく参加しているものといえば、絵画・旅行・音楽・映画・読書などいろいろあります。最近はもっぱら音楽ばっかりやってるようですが。ぼく個人の考えとしては、趣味というのは自分があれもしよう、これもしよう、二十迄にそう間は無いんだから。

まずは近況報告まで

二十期生　粟谷茂子

早いもので、私が卒業して、もう一年少しすぎました。でも、まだ少し学生気分の残っている私です。

私は今、正式に書きますと、全日空の大阪空港支店営業部旅客課に勤務しています。ご存じでない方が多いと思いますが、私たちはスチュワーデス（別名エアホステス）とは対照的にグランドホステスと呼ばれ、空港のカウンターまたは搭乗口で、案内、搭乗手続、航空券の発売、空席待ちのカウンターをたいてどなり出したり、そうかと思えば、団体客のおじさま、おばさまたちが声高に楽しそうにしゃべってらっしゃる時、または夜空のかなたにライトを点滅させながら飛び去っていく時、自分の仕事をすてきだなあと思うのです。

もし同窓生のみなさまが空港にいらっしゃることがありましたら、どうぞ気軽にお立ちよりください。ですが、いつの間にか誰が言うようになったのか、「ともなくこの様な名称になっていたのです。

様つまり人間相手ですので毎日少しずつ違った場面が展開されます。

くわしくお話ししますとある時は東京からの到着便を迎えにゆくと、一番先に降りていらっしゃったお客様が、○○大臣だったり、外国からのVIPだったり、または流行歌手でファンにとりかこまれて降りてきたる時、または夜空のかなたにライトを点滅させながら、またある時はしお酒の入った男性客が、空席待ちでなかなか乗れないので飛び去っていく時、自分の仕事をすてきだなあと思うのです。

もし同窓生のみなさまが空港にいらっしゃることがありましたら、どうぞ気軽にお立ちよりください。ですが、いつの間にか誰が言うようになったのか、「ともなくこの様な名称になっていたのです。

着してこられます。そうなると大変、変化に富んだ毎日なのですが、このお客様方ひとりひとりが、私たちに要求されるサービスの内容が違い、それにできるだけ、こたえてあげなくてはと思うと、むずかしいなあと思うことがしばしばあります。

でも私って、ロマンチストなのでしょうか。夜、到着便を待っている時、目の前は青や赤の滑走路灯の光の洪水で、その中を飛行機が轟音とともに近づいてくる時、または夜空のかなたにライトを点滅させながら、またある時はしお酒の入った男性客が、空席待ちでなかなか乗れないので飛び去っていく時、自分の仕事をすてきだなあと思うのです。

旭窓会系　松村組同窓会情報

十八期生　日下部博一

旭窓会系松村組などというと何か趣の違った団体であるかの様に錯覚されるかもしれませんが、実は、私たちのクラスとは少し違った同窓会をしています。それは、年に一度、一泊二日の旅行同窓会をしていることです。卒業した年には春には奈良へ、秋には京都へと日帰りハイキングをしたのですが「これでは、物足りない」と、という声がクラスのあちらこちらから聞かれたのです。「それでは、一泊旅行を！」ということになった次第であります。そして、卒業の翌年から実行されました。

先ず、一回目は岡山倉敷方面へ、二回目は奈良の吉野山へと、計画実行され毎回二五名程度の参加を得ています。大盛況のうちに幕を閉じることができました。そして、三回目にあたる今年は兵庫県の篠山で開催する予定です。

この一泊旅行、回を重ねるごとに、クラスの親密感が一層増していく感じです。

前置きはそのぐらいにして、私たちのクラスの同窓会ですが、他のクラスとはもしれませんが、実は、私たちのクラスの同窓会ですが、他のクラスとは

僕は思うのです、学校でも覚えるのに費やす時間はきわめて短いのです、と同時に他の芝居やラジオでのシャベリの構想、他のTV番組等同時にして行かなければならないのですから。こんな事までは大学では教えてくれなかったと思います。

皆が皆大学へ行ってしまったら誰が大工さんをしてくれるんですか、タクシーの運転は、クリーニングは八百屋さんは、パーテンさんは、畳屋さんは、道路工事は？　若い労働力は現在不足しているのです。自分に会った道、それを早くみつけてその道で思いきり努力してほしいと思います。それが本当の勉強と云うものではないでしょうか、劣等生であった僕のヒガミかもしれませんが、学校に居た頃しなかった勉強をこれから一生懸命に勉強して行きたいと思っております。

努力の足りないタレント

退職されましたが、今でもけんめいになろうということです。高校時代のように…。ふりかえってみると、いろいろなことがありましたが、高校時代って、一番純粋で、欲なしで、何も知らないで楽しかったなあと思っています。みなさんはいかがですか。

姉妹のように、おつきあいしています。そのほかにも十五期生の高木さん、十八期生の平山さんがいらっしゃって、親切にアドバイスをしてくださいます。

最後に私が今考えていることは、仕事であれ、なんであれ、もっといっしょに生活優秀と云った方が正しい上る努力がタレントになってから特に必要に感じました。高校生であった時、僕は一体どんな努力をしたのか、ふと考えて見る事があります、そんな時努力したと云う覚えはまったくなく来たら大学へ入れてやりたいかにサボルかと云う事ばかりでした「努力」なんて

ですが、大学と云うものがない人は学校へ行っても面白く それだけの値打のあるものかどうか考えて見る必要がある と思うのです。

この問はあるTV番組で50名の奥様の内、約八割程度の奥様が自分の子供は出場合、学生一人あたり卒業の四年間に三百万円の国費

生活俳優

船場太郎

（四期生　松原昌平）

ビリで卒業すると云う事は、今考えて見ると非常に難しかったと思っております。まったく勉強しないと落第と云う事になり、又ヘタに勉強するとビリより数段上になってしまいます。

ふと考えて見る事があります、そんな時努力したと云う覚えはまったくなく度の奥様が自分の子供は出場合、学生一人あたり卒業来たら大学へ入れてやりたいかにサボルかと云う事ばかりでした「努力」なんて

ですが、大学と云うものがない人は学校へ行っても面白く それだけの値打のあるものかどうか考えて見る必要がある と思うのです。

この問はあるTV番組でも出てくるわけです。聞くところによると国立大学の50名の奥様の内、約八割程度の奥様が自分の子供は出場合、学生一人あたり卒業の四年間に三百万円の国費

ない、ついついマージャン三角形の二辺の和は他の一辺よりも長い、大層に云うやゲバ棒に時間を費やす人

ビリで卒業すると云う事は、今考えて見ると非常に難しかったと思っております。まったく勉強しないと落第と云う事になり、又ヘタに勉強するとビリより数段上になってしまいます。

ふと考えて見る事があります、そんな時努力したと云う覚えはまったくなく度の奥様が自分の子供は出場合、学生一人あたり卒業の四年間に三百万円の国費

ない、ついついマージャン三角形の二辺の和は他の一辺よりも長い、大層に云うやゲバ棒に時間を費やす人

四期生と云う事で卒業した旭高校ですが、本当に良そんな女の子に会いたい等と云う程度でした。

今在学中の学生諸君は社会へ出る為、又、大学に入る為にかなりの努力をしておられると思います。旭高校の場合90％以上の人が進学を希望していると思うのです。

親も本人も進学、進学といって大学へ入るだけの勉強は解けません「大学へ入っ

悪いは考えず一つの勢いで

百以上のセリフです、しかも覚えるのに費やす時間はきわめて短いのです、と同時に他の芝居やラジオでのシャベリの構想、他のTV番組等同時にして行かなければならないのですから。こんな事までは大学では教えてくれなかったと思います。

皆が皆大学へ行ってしまったら誰が大工さんをしてくれるんですか、タクシーの運転は、クリーニングは八百屋さんは、パーテンさんは、畳屋さんは、道路工事は？　若い労働力は現在不足しているのです。自分に会った道、それを早くみつけてその道で思いきり努力してほしいと思います。それが本当の勉強と云うものではないでしょうか、劣等生であった僕のヒガミかもしれませんが、学校に居た頃しなかった勉強をこれから一生懸命に勉強して行きたいと思っております。

努力の足りないタレント

ビリで卒業すると云う事は、今考えて見ると非常に難しかったと思っております。まったく勉強しないと落第と云う事になり、又ヘタに勉強するとビリより数段上になってしまいます。

ふと考えて見る事があります、そんな時努力したと云う覚えはまったくなく度の奥様が自分の子供は出場合、学生一人あたり卒業の四年間に三百万円の国費

ない、ついついマージャン三角形の二辺の和は他の一辺よりも長い、大層に云うやゲバ棒に時間を費やす人

旭にもどって

十三期生　柏野健次

「旭の生徒はおとなしいないというのは、われわれがあるだろうし、また、その対応策を考えていけば、甘えてくる生徒に対して、どの程度まで教師は指導するのかというむずかしい問題にぶつかる。ある一定の線で切れればいいというのは容易なことである。だが、そとなかなか厄介である。

わたしの現在担当している一年生について言えば、この一学期というのは、生徒が高校生活に慣れる段階であり、この生徒が旭の校風に染まり、遊ぶわけでもなく、勉強するわけでもない中途半端な状態である。

ファイトがない」これは、われわれ十三期生が在学当時、くり返し聞かされてきた言葉である。わたしも、その「おとなしい」生徒のひとりだったわけだが、その「おとなしい」生徒の「おとなしい」生徒が、今度は、教える側にまわって、ろいろと楽しい計画を立て、同窓会を開催されては皆さんのクラスでも、いいかがでしょう。

お知らせとお願い

現在同窓会員名簿の編集作業を進めています。より立派なものをつくるために次の事について会員各位の協力をお願いします。

一、転居先・住居表示の変更などの連絡がないために住所欄の空白が目立っています。現・旧職の先生方、会員有志、在校生、郵便局、区役所などへの依頼、朝日・毎日・読売各新聞紙上での掲載など、穴埋めに努めています。あなたと文通のある会員の異動を、同封の「会員名簿の原稿」の要領によって本会事務局まで連絡して下さい。

二、名簿に広告を掲載します。多数の応募をお願いします。協力下さる会員の方には後日具体的なことを連絡しますので、事務局までお知らせ願います。

三、名簿は五十一年度中に発行の予定です。ただし編集過程で住所欄の空白がなお多数残る場合は発行を中止することがあります。

四、名簿は原則として予約制で発行します。頒価千円～千五百円予定。名簿発行は今後困難になるとおもわれますので、この機会をぜひ活用して下さい。申し込みの有無は同封はがきを利用願います。

五、本会からの連絡は次の新聞紙上に掲載します。朝日「おおさか告知版」、毎日「おおさか広

母校人事

昭和四十八年度から五十年度にかけて、次の諸先生方がそれぞれ転出されました。

四十八年度

氏名	教科	転出先
中辻安一	技術員	南寝屋川高
中山勝也	地学	東豊中高
田代茂樹	主事	府庁
青山正広	主事	教大附高
中野昌美	英語	府庁
細井幸雄	体育	桃谷高
中山英雄	生物	島上高
橋本幸枝	主事	府立図書館
橋本信子	英語	退職

四十九年度

氏名	教科	転出先
石井恵生	社会	高槻南高
中田勝哉	社会	泉尾工
阪本忠昭	主事	
小梶　隆	主事	

五十年度

氏名	教科	転出先
阪井正雄	校長	退職
岩尾くドリ	主査	退職
塩野幸一	技術員	新任
北野敏彦	主査	修徳学園

四十八年度

氏名	教科	転出先
後藤芳郎	技術員	渋谷高
林　一	社会	府教委

以上の先生方の転出に伴い、次の十八人の先生方をお迎えいたしました。

四十八年度

氏名	教科	前任校
辻本信美	地学	市岡高
湯川光彦	社会	新任
後藤芳朗	技術員	新任
中田勝哉	体育	泉尾工
小川俊作	生物	河南高
前川富子	英語	夕陽中
坂野真以知	体育	新任
伊原邦江	主事	新任
川村輝子	音楽	新任
速水高春	事務長	夕陽丘高

五十年度

氏名	教科	前任校
中島直巳	校長	三島高
柏野健次	英語	新任
長谷川幹次	国語	新任
塩野幸一	技術員	新任
北野敏彦	主査	修徳学園

場、「読売「あなたのコーナー」の各欄です。常々お目通しを。

六、今後、転居、住居表示変更、改姓、進学、就職、転退職、電話番号など、いずれかに変更が生じたときは、卒業期・改姓の場合は旧姓を付記して事務局まで連絡して下さい。

七、各期の理事・評議員（幹事）・クラス会の世話係の方は、同期会員の異動をできるかぎり掌握して事務局に連絡して下さい。

八、同窓会の本部事務局は母校の高橋京平先生と二宮金吾先生にご苦労願っています。会員数は八千名を超え、事務局の仕事は大変な量です。母校に近接する会員の方、会員名簿の編集がすむまで都合のよい時間にお手伝い願いませんでしょうか。

それから、やっぱり同窓会員の方はまもなく結婚であれ、もっといっしょ